いわき民報

發行所　いわき民報社
平市田町八四　電話七六番
發行兼印刷人　千鳥克國
日刊　但月曜を除く
定價一ケ月十円　一部五十錢

農協組設立對策協議

來三十一日に平市公會堂で

都では農業協同組合の正しい發足の諸對策を決定するため三十一日午前九時から平市公會堂に日本間に關係者の參集を求めて協議會を開く、右組合は農業會廢止に伴い農村の民主化と、農業生産の增强を目指して發足した農業復興會議が當面の事業として新しい農業建設の土台を築くべく推進活動をする事になつたもので、その內容は自主的に農民が主體となり、社會及經濟的地位の向上を圖るために新しい機構の下に組織されるものであり、おくまで農民の自主的な活動を尊重し設立運動に付いては大幅の自由を認められることになつている

鮮魚店の再投票は

但し落ちた店舗への投票世帶のみ

既報市ではお魚やさんの登錄にもとづくドロップ店への投票世帶數調査をいそいでいるがとりあへず九月一日から市役所配給課に投票箱を設けて再登錄を行うこととした該當者は市配給課に綠合通帳を持參引換へに用紙の交付をうけて鮮魚屋干物の登錄を行うが登錄店たさきに決定した鮮魚三十一店と干物四十六店おこの再登錄を行わぬ場合は次回登錄まで配給停止となるから注意が肝要

小名濱町會

九月一日に發會

小名濱町會は二十七日午前九時から第一小學校に開き、本年度增加更正豫算六百八十八萬三千百五十八円を附議したが、結局原案に入ることでも決局した

市の秋肥割當決る

現物到着は今月下旬ごろか

平市の秋肥割當は窒素肥料（硫安かん算）四二五〇貫、りん酸肥料（過りん酸石灰同）三二二貫、加里肥料（加里鹽同）七五一貫と決定、二十八日市に通牒が入つた、現物到着は九月下旬ごろ

定期航路は來月から

第一便は五日に

小名濱、鹽釜、釜石を經て宮古港に至る東京—宮古間の定期航路は二十五日から開始の豫定であつたが都合により初就航は九月五日の第一次航路

燒耐の配給

平酒商組合では二十八日から二日間の期間で市內全戶に一戶當り一合の割でお盆用の燒ちゆうを配給するが、値段は公價價格の一合八円九十錢だが次回の配給は一合十円二十錢の割となる

市營住宅の請負も決る

市の住宅建設第一、四半期分

お酒類の價格引上げ

◇二級酒て一升百二圓に◇

酒類の小賣價格は二十七日から次の通りに値上げされた（カッコ內現行價格）

清酒一級一三二円（一一九）二級一〇二円（八九）合成酒一〇二円（八九）燒ちゆう一〇二円（八九）味りん及びほんなおし一一二円（九九）麥酒大ビン二三円（一九円六〇）果實酒一級一一〇円（九一、五〇）二級三四円（二八、二〇）三級二八円（二三、四〇）ウイスキー一級サントリ十二年六〇〇円（四四〇）七年五二〇円（四〇〇）二級二六五円（二二四）三級一〇二円（八九）

羊セリ市

各方面の人氣を呼ぶ

羊セリ市は來月七日午前九時から上遠野の家畜市場に開催と決定した、出場頭數二百余頭で盛況を豫想されている

民報論壇

田原さんへ進言

「姦通罪廢止に反對」と云ふご說拜見しました。田原さんの申されます姦通罪と云ふのは、舊刑法第百八十三條の姦通罪のことのやうですね。併し男女同權となつた新憲法下の今日では、かゝる片手落ちな有夫の婦のみを罰すると云ふが如きものは當然に廢されべきものでありまして、そこには議論の餘地がない譯です、則ち政府の姦通罪を廢止すると云ふ說案は、夫をも姦通罪とする新施行の姦通罪のことに思はれます。姦通罪は犯罪の被害者が配偶者であるとするところから、被害者の告訴によつてのみ成立する罪ですから、離婚でもせぬ限り、實際には泣寢入りとなつて、法の適用は極めて稀れであり、單に廢除けの條文にしか當らぬ法律なのです。併し社會道德からでも、姦通罪と云ふものは必要であります。唯然し此所に問題となりますのは、世の中から女の淫賣と云ふものが實際になくならぬ限り、夫を罰する姦通罪の規定は反て醜聞を增すだけの收穫となりますのでそこに考慮がはらわれる所以でありませう。併してこの姦通罪の存廢問題が、目下學者間などでもさかんに論議されてるやうで、ありますが、私の考へからすれば、これは實に馬鹿げた談議ではないかと思うのです。一般人の告知によつて、夫婦と云ふのは、元來姦通罪と云ふものを、獨り配偶者の手方のみ」を國家が嚴罰する、と云ふ法律にでもしたなら、而も離婚問題を感じて社會より犯罪を驅逐し得ることになります。然るに何故か政府も誰れもこんな案を考へ出さぬので、私は寧ろ不思議に思つているのです。田原さん、一つ政府の覺せいを促してみては如何です

（猪狩）

四女シゲ子

葬儀の際は御多忙の處御會葬被下且御鄭重なる御香料を賜り厚く早速拜趨御禮仕る可の處乍略儀以紙上謹みて御禮申上ます

昭和廿二年八月廿八日

平市字大町二〇

父　小宅嘉久治

外親戚一同

言わきわけ

△雨を渇望した時に降らず、降うもがなの迎盆に雨、まゝにならぬうき世△折角迎へられた佛樣もヤミならぬはない盆節りをみてはどんな感想がきゝたいもの

△あがるあがるお酒もまた上るおかげで大衆のメートルはあがらない

△二百十日も近づく米は順調という流れないで欲しいもの

白米五俵半の收獲

きのうきようの列車取締り

平署では二十八日午前二時二三十分より急行列車を急襲、白米三俵を押收、うち惡質を含む十七日も午前零時二十分より二〇二列車を襲い同じく二俵半の戰果をあげ、惡質四名を送局した

工事指名入札

九月末日まで

平土地住宅六、建築工業組二、磐城建築工業五、磐城建設事務所二、堀江工業六、織田時松四、渡邊政敏二、共榮合作社四三幸建設二、磐城土建六

あり卽定豫算より百四十四萬れまた一日の本會議までに愼七千九百円の增額でもあるので重檢討することゝした、追加で審議のため休會、九月一日再會することになつた、なお豫算內容は敎育費と吏員待遇共同墓地を竇却する動機もこ改善費が主たるものである

目立つ炭質の低下

規格より一、三級下位の現狀

炭團が公園炭の炭質分析檢査配

配炭公團では數回に亘つて常磐炭田の炭質分析檢査を行つていたが、今度その結果を各炭鑛に通報した右によると低位單はいづれも灰分が目立つて多く規格より二三級下位のカロリーしかない、もし公團がこの分析結果を新炭價の基準とするときは各炭鑛の收入に大きな影響があるので各方面から非常に注目されている、分析の結果は左の通り

炭鑛名	銘柄	現等級	カロリー	灰分%
小田	塊	九	三七五〇	三五、〇
同	粉	一〇	三五五〇	三六、五
戸部	切込	八	四五五〇	三一、五
同	内郷中塊粉	一〇	四〇五〇	三四、五
同	内郷塊粉	八	三八〇一	三八、〇
同	塊	一一	四三五〇	三三、五
磐	新三坑粉	九	三一〇〇	一、五
矢郷	一下塊	一〇	四一五〇	五五、五
高萩	粉	一一	四〇〇〇	四四、〇
植田	塊	二	二六〇〇	三一、五
黒田	粉	二	一九五	二五、〇
多賀川部	上層粉外	二	二二五	四一、〇
三松	三松切込	一	五一五〇	二一、五
旭勿來	旭粉外	二	一五五	四一、〇
鹽部	坑一切込外	二	二六五	四三、〇
同	特上粉外	二	二一五〇	五一、〇
勿來	松山切込外	二	三一〇〇	三八、五
同	鈴本塊外	二	二七〇〇	三四、〇
黒田	特粉	一	三一五	五、五
昭和	水洗特粉外	一	二九五	八、五
赤井	深井粉外	二	二一五〇	五二、〇
同	深井切込外	二	二一五〇	五二、〇
龜島	山神塊	六	四五〇〇	二四、二
同	山神塊	一一	四〇〇〇	三一、〇
同	小川塊	九	四〇五〇	三〇、五
同	一坑塊	一〇	四六五〇	二五、〇
同	一坑洗粉	五	三四〇〇	二四、五
赤井共榮	特塊外	一	二一〇〇	三九、一
日豐赤井	特塊外	一	五三五	一一、五
同	十三粉	九	三八五〇	二六、五
古川	洗細粉	五	五〇〇〇	二一、五
上好間	切込外	二	二五〇	四八、七
白棚	塊外	一	一八〇〇	五一、〇

「注」基準カロリーは一級六一〇〇、二級五九〇〇、三級五七〇〇、四級五五〇〇、六級五一〇〇、七級四九〇〇、八級四七〇〇、九級四五〇〇、十級四三〇〇、十一級二九〇〇、等外一級三五〇〇、等外二級三〇〇〇

學童連に鉛筆類を

平地區商協では鉛筆一一五一打、えのぐ六〇打が入荷したので近く學童用として都市内の小學校におくる所したばかりのもの

供出報奬酒が到着

酒二五八升ビール六〇八本

市ではこのほど二十二年度の餘、いも報奬物資清酒二石五斗八升ビール六〇八本が配給されたので近く全農家に配給する

道路交通取締法

違反は嚴罰に處分

これまで道路交通の取締法規は各府縣まちまちで、その運用も國道および公道に限られていたのを內務省ではこれを一本の法規に統一私道は勿論、公園、廣場、海岸などにも適用させることになり今度新たに『道路交通取締法』を作つて近く實施する

新取締法はいろいろ諸外國の進んだ法規を模範としているが、特に交通道德を亂すものには一つと重い體刑罰がかけられることになつていて例へば無資格運轉、めいてい操縱、スピード違反などには三カ月以下の懲役、三千円以下の罰金街路でキャッチボールや遊戲をして交通を妨害すると千円以下の罰金、あるいは醉ばらつて交差點の信號器や道路標識を動かしたりこわしたりしたものには三年以下の懲役または五千円以下の罰金、危險物を道路上に置いたりするいたずらにも六カ月以下の懲役、三千円以下の罰金など交通違反にはきついおきゆうがいろいろと用意されている

胎兒遺棄犯人判る

二十七日午前零時半ごろ平驛東側燒跡廣場に五カ月の胎兒を捨てゝ行方をくらました犯人は赤井生れ住所不定伊藤タカ子（二二）とわかり同日夕刻物見が丘下の洞穴で捕へた

同人は昨秋東京方面から流れて平市松が岡公園の洞穴に棲喰い六月まで驛に出張して切符のヤミ買いを行つていた

▽町會毎に必ず話題を投げかけている金澤小名濱町議二十七日も町有財産處分勤評に絡んで樋口町長の答べんの揚足とりに質上町有財産資金が徒らに雲散霧消するのでは云々とやつたところからたちまちに『雲散霧消居士』のニックネームを貰されダア！

▽自家用自動車協會支部の慰勞會は二十七日ひるから平市公會堂日本間に開かれ文字通り一同お醉ひ遊ばしたが

▽泥醉のお偉方、時のたつにつれて品位ささいのことから一組のけんかがはじまつた

▽千鳥足の連中これは大變と仲裁には入つたが當のご兩人くみついてはなれず、市役所の居殘り吏員が總出で鎭アッした

▽このいさかいで市議冨木恭さん全治二週間のケガをさせられた

漁網泥逃走

二十六日夜十時頃小名濱町小室無職竹中七郎（二七）住所不定無職小林新次（二二）は共謀し、四倉町字新町漁業伊藤長助さん方の漁網倉庫の錠を『ノミ』で壞し時價八萬七千円相當の網及糸を盜み同所にあつたリヤカーに積込み草野驛へ來た所を張はれたが主犯の竹中は隙をうかがい逃走したが同人は昨年も小名濱でこの種の盜みを働きこの春出

青少年創意工夫展

十月第三小學校で

縣發明協會、市役所、商工會議所、教組、實業教育振興會共催の青少年創意工夫作品展は十月十六日から二十日まで平市第三小學校に開催に決つた、參加區域は平市と濱三郡で、作品搬入は開期十日前までに商工會議所へ、賞品は左の通りである

▲特賞一名服地二着▲一等一名學童服▲二等三名運動シャツ一着▲三等五名靴下一足▲佳作十名タオル又は手拭一本

無競爭に終るか

平靜な食糧調整委員會選擧

市の食糧調整委員十五名の選擧は三十一日行はれるが、二十八日までの立候者は一名も見られず亂立を豫想される同選擧も案外無競爭に終るものとみられるにいたつた、なお公選委員初の顏合せ會は來月五日午後一時から公會堂日本間に開かれる豫定

◇小型自動車修理部
平警察署前通
三浦商會
電八六四番
くろがねダットサンダイヤツヘツダ

總額 壹萬圓懸賞金付 戰災復興盆踊大會

一等 千圓 三名
二等 五百圓 三名
三等 二百圓 六名
四等 百圓 十五名
五等 五十圓 三十名
六等 二十圓 七十名

期日 晝（八月二十九日ヨリ三十一日迄三日間）
場所 紺屋町扇屋旅館前
種別 假裝、音頭（新作並其の他）
但シ假裝ノ場合（其ノ筋ノ指示ニ依リ男子ニシテ女裝ヘ女子ニシテ男裝ヘスルコトヲ禁ズ）
主催 風戸興行社
後援 民衆劇場 一丁目靑年團 紺屋町靑年團 一丁目警防團 町內有志